

地元の復旧復興に尽力した記録を映像で残す

第7回映像アーカイブ事業^{※1}の映写会及び認定証交付式を行います

東日本大震災後に大規模な津波によりガレキなどで覆われた南相馬市にて、放射線というもう一つの災害の中、従業員を守りながら、地域の復旧工事に尽力した記録をアーカイブ事業として映像化しました。

※1：映像アーカイブ事業とは、東日本大震災における記憶・記録の見える化の一環として、団体や企業、社員個人が所有している資料や写真、映像、証言などを編集し可視化するとともに、映像アーカイブとして認定し、貴重なレガシーとして残す事業です。

映像アーカイブ事業 映写会及び認定証交付式

1. 日時：令和5年7月6日（木）11：00～12：00

2. 場所：コラッセふくしま 5階研修室
福島県福島市三河南町1番20号

3. 開催概要

1) あいさつ

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構 今村文彦代表理事

2) 映写会

○映像アーカイブ事業登録第011号認定作品

タイトル：「緊急復旧工事を阻むもの～放射線との闘い～」

会社名：石川建設工業株式会社（本社：南相馬市）

3) 映像アーカイブ事業認定証交付式

（今村代表理事から受証者へ認定証を手交）

石川建設工業株式会社 代表取締役社長 石川 俊 氏

4. 主催：（一財）3.11 伝承ロード推進機構

認定作品：緊急復旧工事を阻むもの



〈発表記者會〉 福島県政記者会、東北電力記者会、建設専門紙

教訓が、いのちを救う。



【本件に関する問い合わせ先】

（一財）3.11 伝承ロード推進機構 原田、石森 TEL：022-393-4261